

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 理化学研究所 生命医科学研究センター
基盤技術開発研究チーム
チームリーダー 桃沢 幸秀 先生
2. 演 題 疾患ゲノム研究が明らかにしてきたもの
3. 日 時 平成30年6月29日(金)17:00～18:30
4. 場 所 7号館(歯学科校舎棟)1階 第1講義室
5. 抄 録

生命の設計図と呼ばれるゲノム DNA には、個人間で少しずつ配列の差異が存在し、それにより病気のなりやすさ、薬の効き目や副作用などの個人差を生み出されています。

ここ 15 年ほどの間に、SNP アレイ、次世代シーケンサーといったゲノム解析技術の開発が大きく進み、疾患ゲノム研究は大きな進展を迎えました。

今回の講義では、歯科疾患も含めゲノム研究で明らかになってきたことを紹介したいと思います。

連絡先： 島崎 一夫 (咬合機能矯正学分野 内線5963)